



2020年、コニシは創業150年を迎えます。

2020年3月期 第2四半期 決算概況

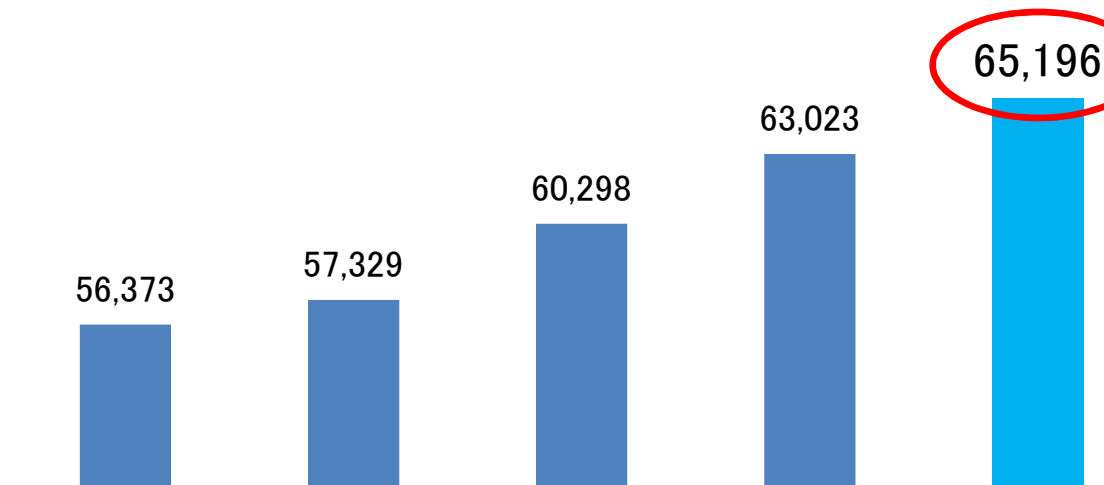
 **コニシ株式会社**

		前期比	計画比
売上高	65,196百万円	(+ 3.4%)	(△ 0.5%)
営業利益	3,060百万円	(+ 6.7%)	(△ 4.7%)
経常利益	3,125百万円	(+ 5.1%)	(△ 4.7%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,968百万円	(+ 8.7%)	(△ 3.5%)

経営成績の推移(5年間)

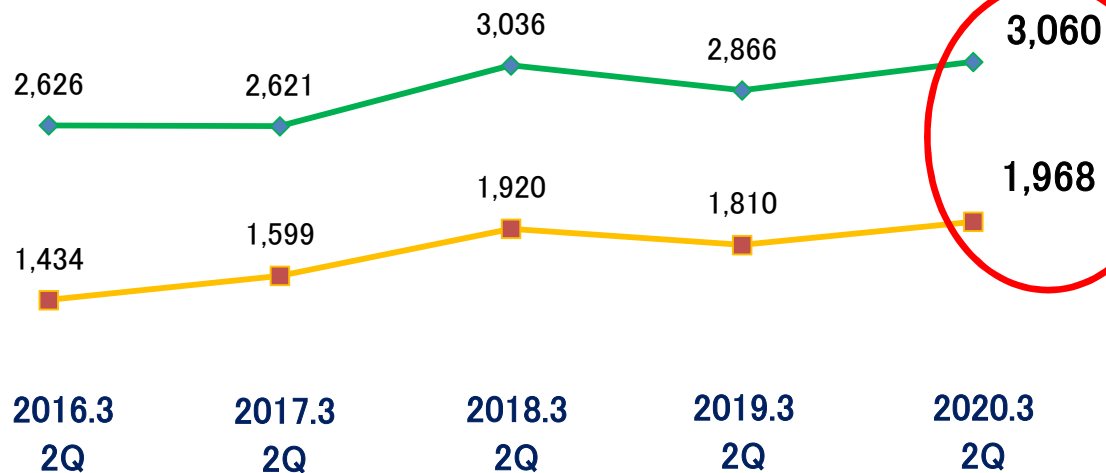
◆売上高、各利益も順調に推移

◆売上高

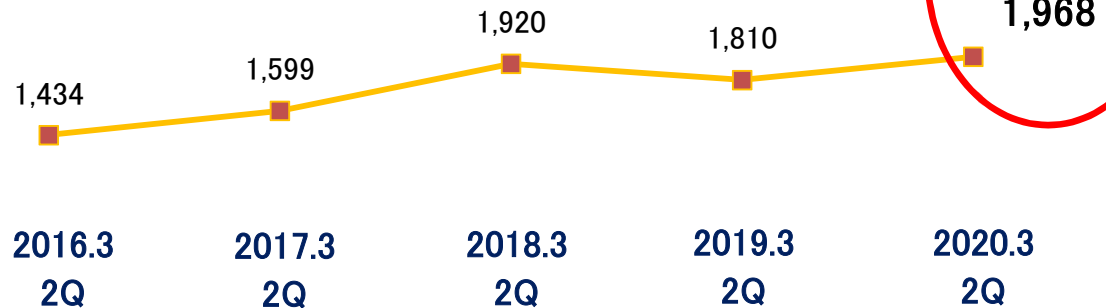


過去最高で推移！

◆営業利益



◆親会社株主に帰属する 四半期純利益



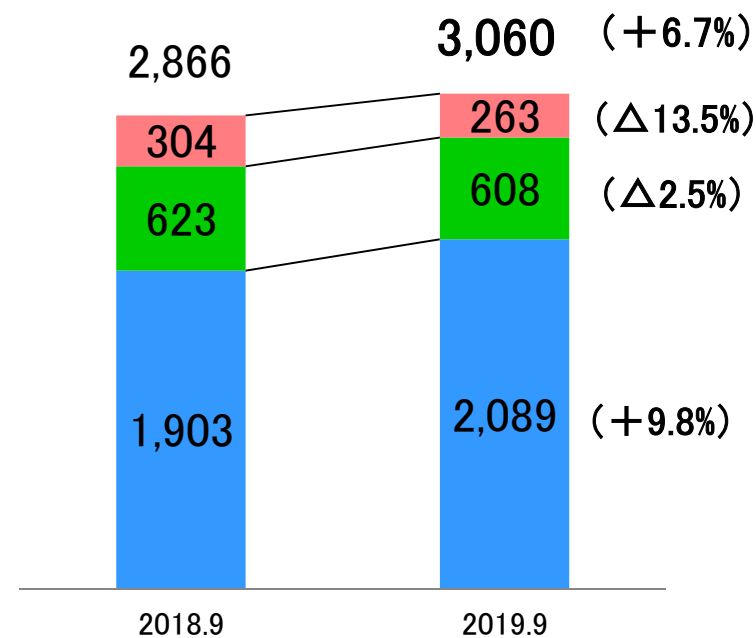
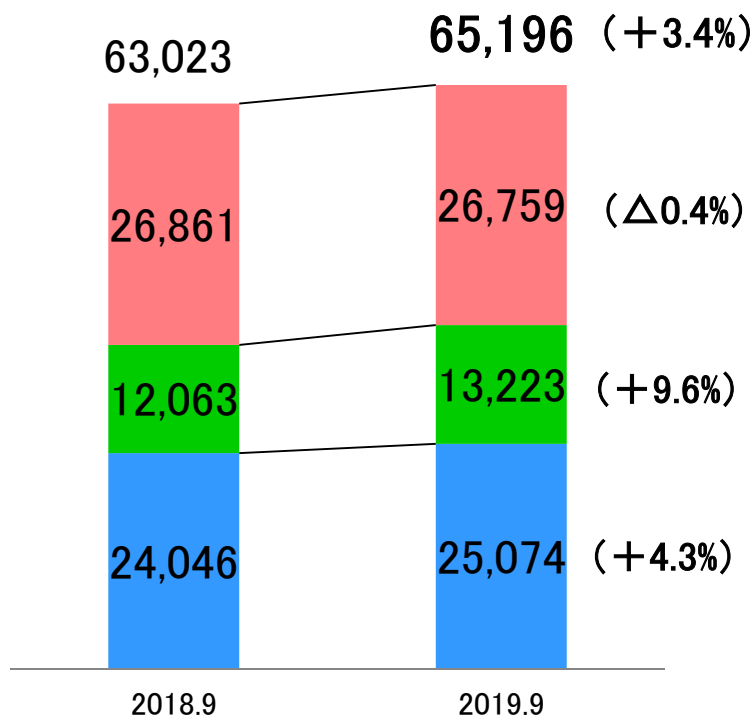
(単位:百万円)

売上高

- ・ボンド、土木建設は好調
- ・化成品は丸安産業(連結子会社)が低調により昨年並み

営業利益

- ・ボンドは、売上増や昨年の値上げ効果により 増益
- ・土木建設は、近畿鉄筋(連結子会社)が低調により 減益
- ・化成品は、丸安産業(連結子会社)が低調により 減益



■ ボンド
 ■ 土木建設
 ■ 化成品

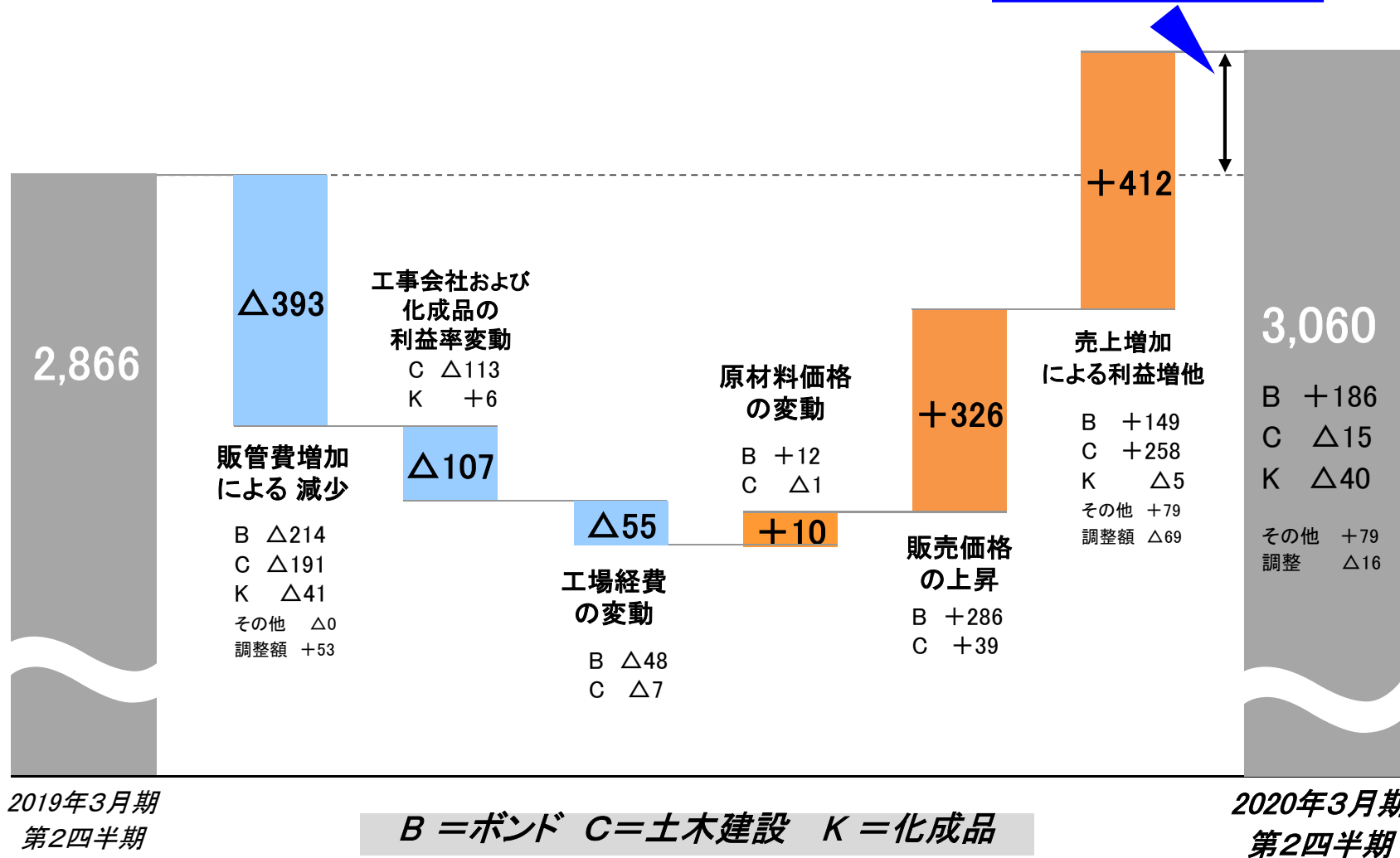
(単位:百万円 ()内%は前期比)

営業利益の主な増減要因(連結)

営業利益

(単位:百万円 ()内%は前期比)

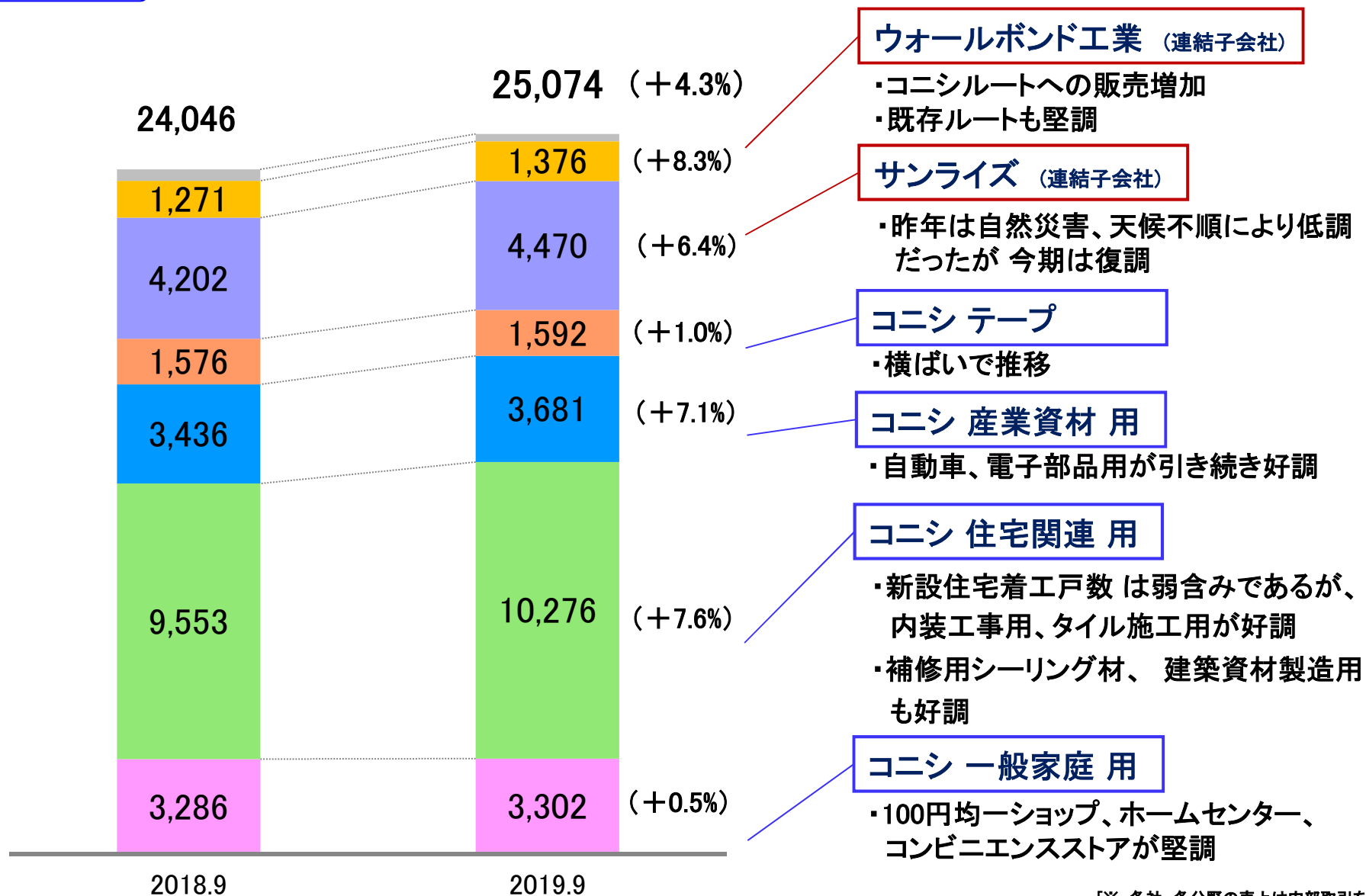
+193百万円
(+6.7%)



■ ボンドセグメント 主な業界別売上高

売上高

(単位:百万円 ()内%は前期比)

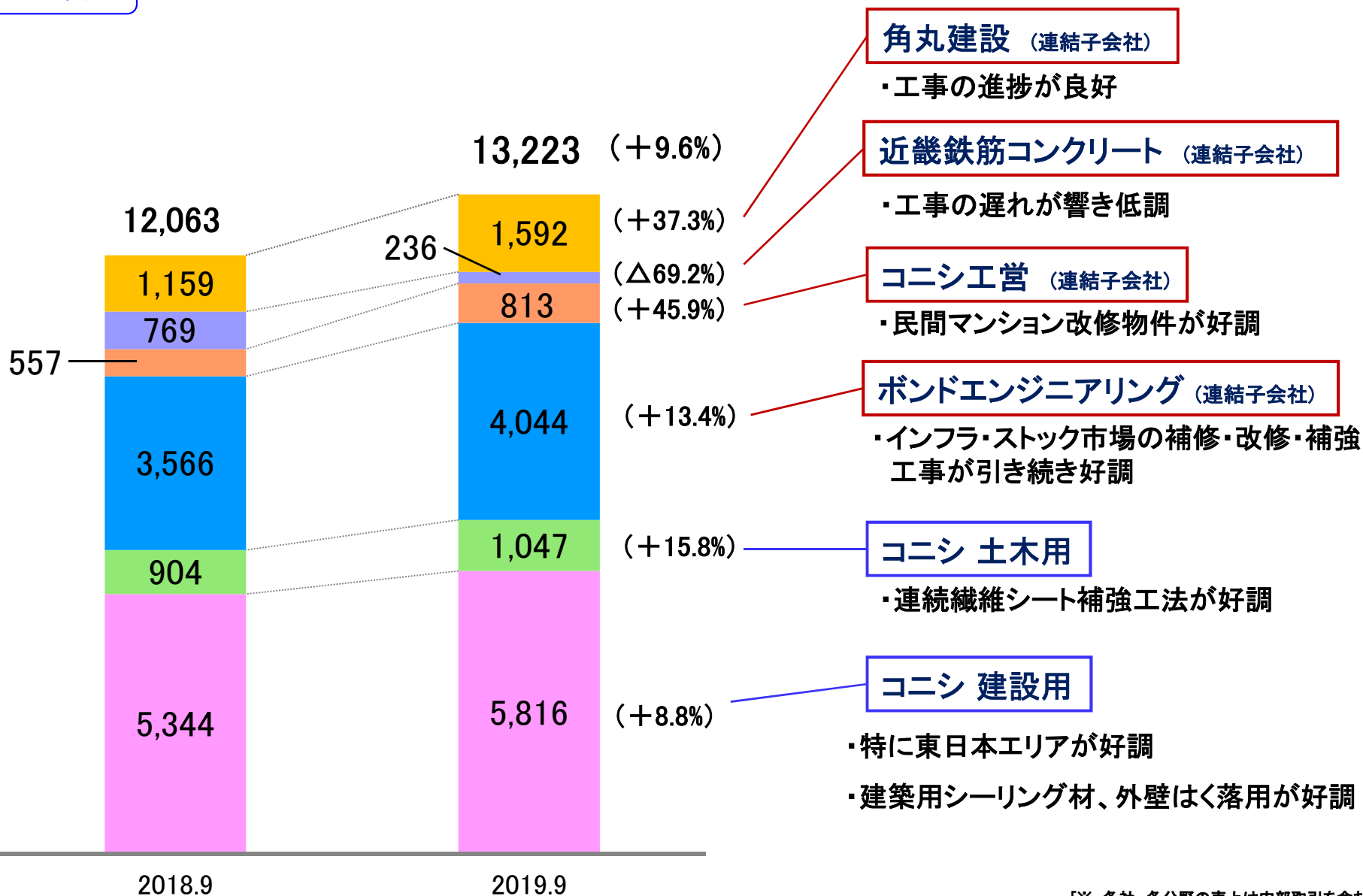


[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]

土木建設セグメント 主要業界別売上高

売上高

(単位:百万円 ()内%は前期比)

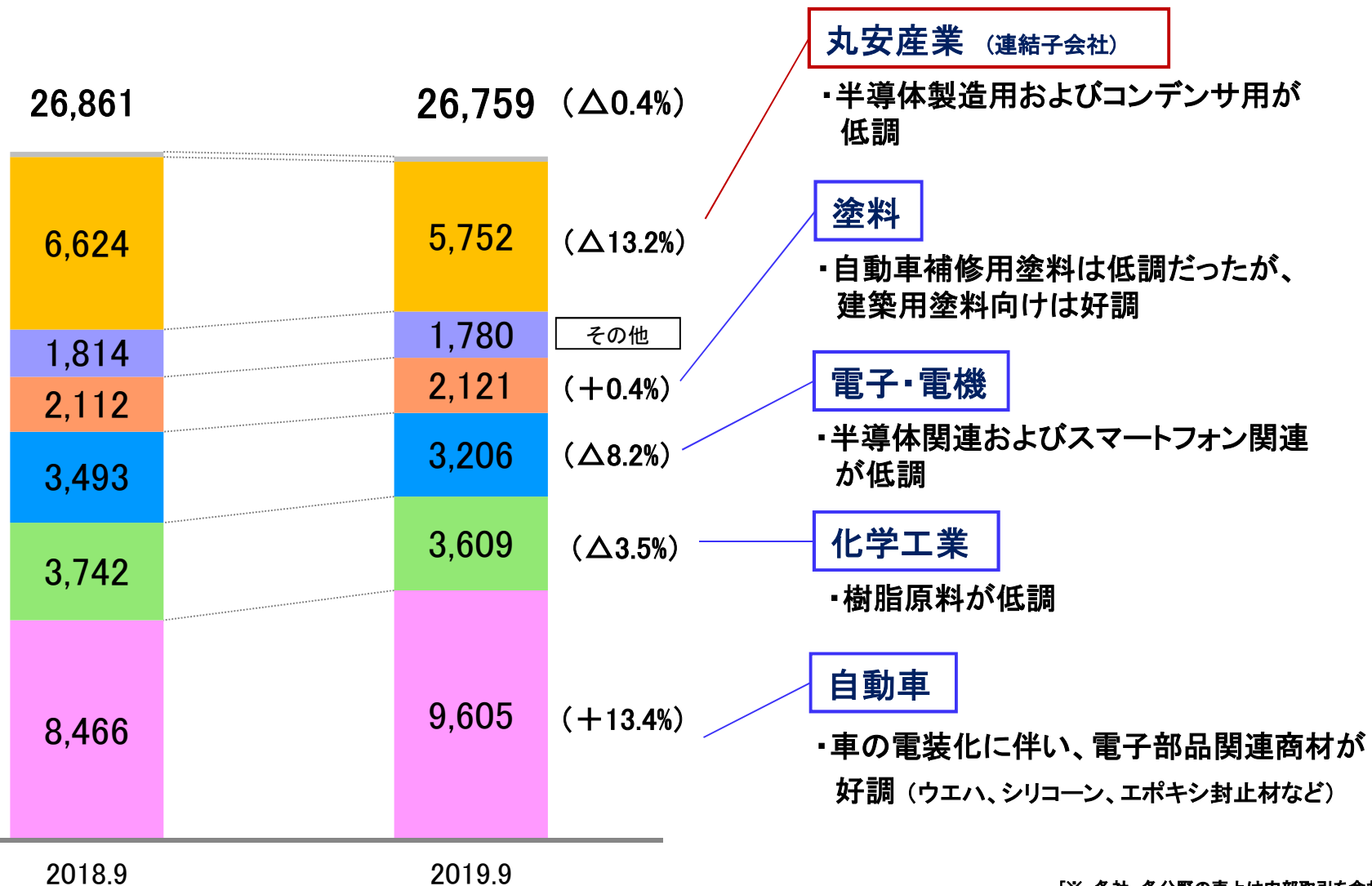


[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]

化成品セグメント 主要業界別売上高

売上高

(単位:百万円 ()内%は前期比)



[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]

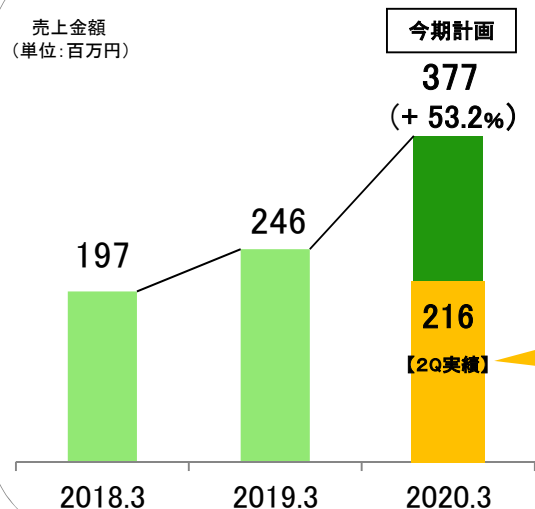
◆ 期首予想より変更なし

(単位:百万円)

	2019年3月期 通期	2020年3月期 通期予想	増減率 (前期比)
売上高	134,139	141,000	+5.1%
営業利益	7,031	8,000	+13.8%
経常利益	7,182	8,100	+12.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,404	5,000	+13.5%

【 今期の取り組みの進捗について 】

「裁ほう上手シリーズ」が好調に推移

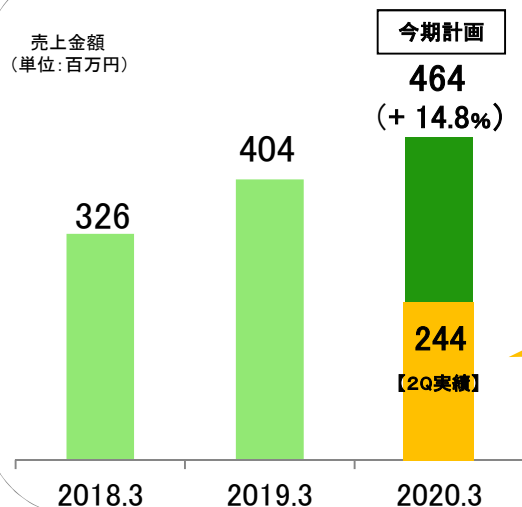


前年同期比 **+60.7%**
で推移！

- ・新製品「ボンド 裁ほう上手 スティック」が売上増に貢献（前年同期比+約53万本）
- ・関東地区での「TVCM放映」による効果大



「電子部品用接着剤」の拡販が進む

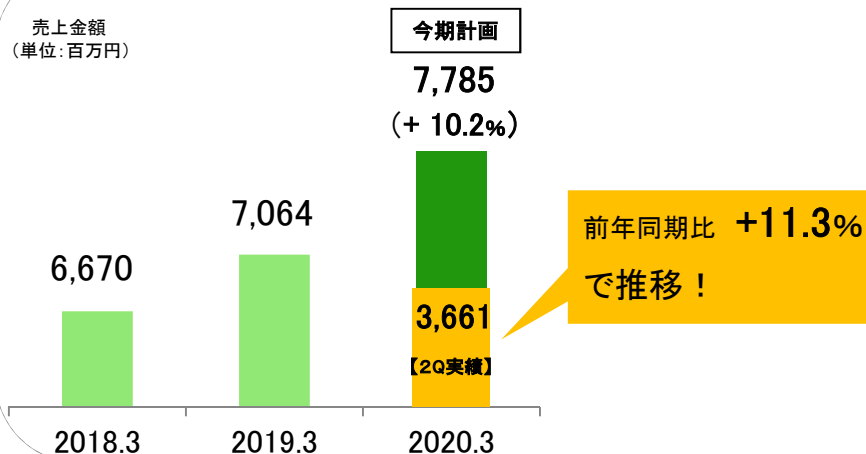


前年同期比 **+29.7%**
で推移！

- ・「電子機器組立用」が引き続き好調（モバイル機器、スマートスピーカー、電池パック固定用 など）
- ・「車載部品固定用」「車載スピーカー用」の採用も増加



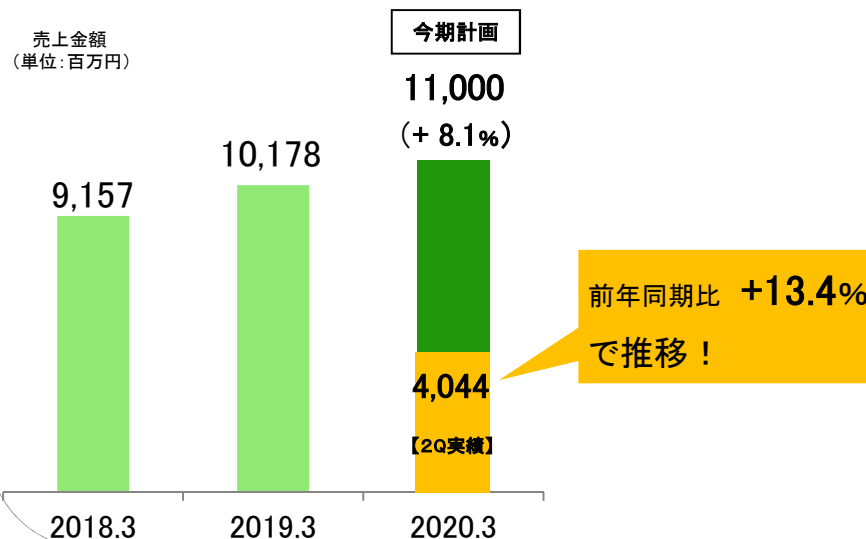
「土木建設用シーリング材」が好調に推移



- ・東日本エリアを中心に、建築改修物件の取り込みが好調に推移し、売上増加
- ・他社切替も進み、順調にシェアを拡大中



「ボンドエンジニアリング(連結子会社)」が好調



- ・社会インフラ関連(橋梁・高速道路・鉄道など)の補修・改修工事が好調

- ・受注についても順調で今期受注177億を計画



「関東支社」が完成！

約20億円

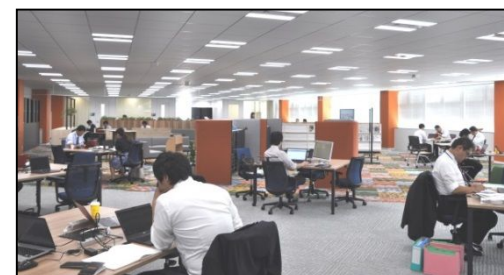
- 浦和工場跡地に 新社屋 が完成
東京本社より業務を移転し、9月下旬より稼働



- 「フリーアドレス制」の導入による部署間の連携を強化
- 隣接する研究所と営業部門の連携を強化



4階建て免震構造



2階(フリーアドレス)

「栃木 危険物自動ラック倉庫」が完成！

約7.4億円

- 最大 1,650 パレット 収納可能
- QRコードを読み取り、自動でラックに格納
(入出庫作業時間の短縮化)
- 倉庫横には「荷捌き用テント」を建設



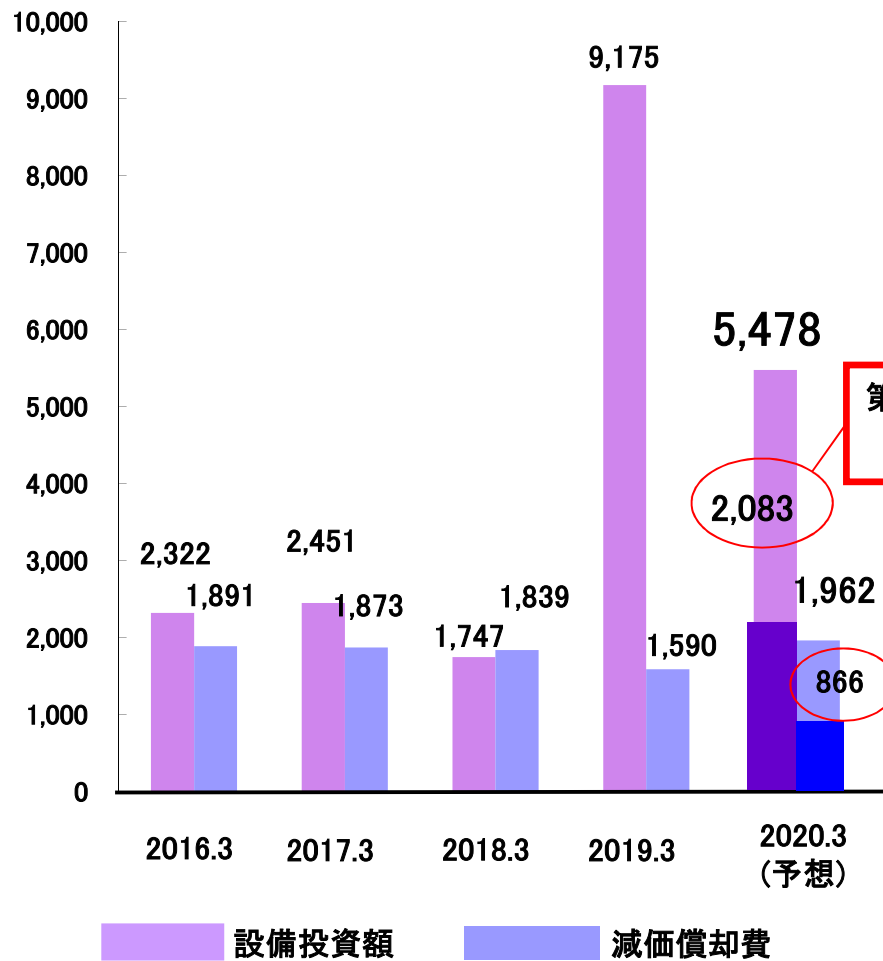
危険物自動ラック倉庫外観



荷捌き TENT を併設

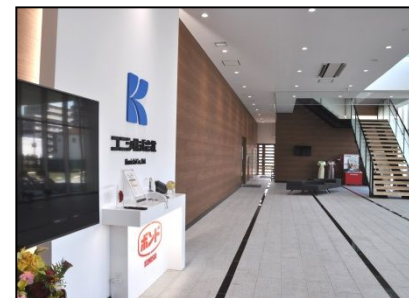
設備投資額・減価償却費

(単位:百万円)

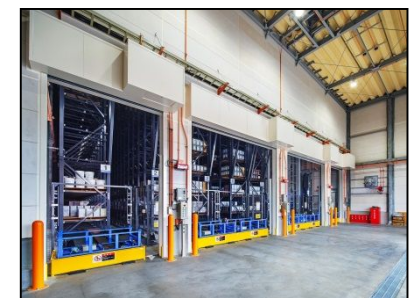


今期の主な設備投資

- ✓ コニシ関東支社 (9月完成済)
- ✓ 栃木 危険物自動ラック倉庫 (9月完成済)
- ✓ 滋賀工場 製袋機・充填機 増設
- ✓ 滋賀工場 工場排水処理施設 更新
- ✓ 滋賀物流センター 一般倉庫 増設
- ✓ コニシレミントベトナム製造設備増設 (4月完成済)
- ✓ ボンドエンジニアリング名古屋支店建設
- ✓ トラック車両購入 (自社配送化の推進)



関東支社エントランス



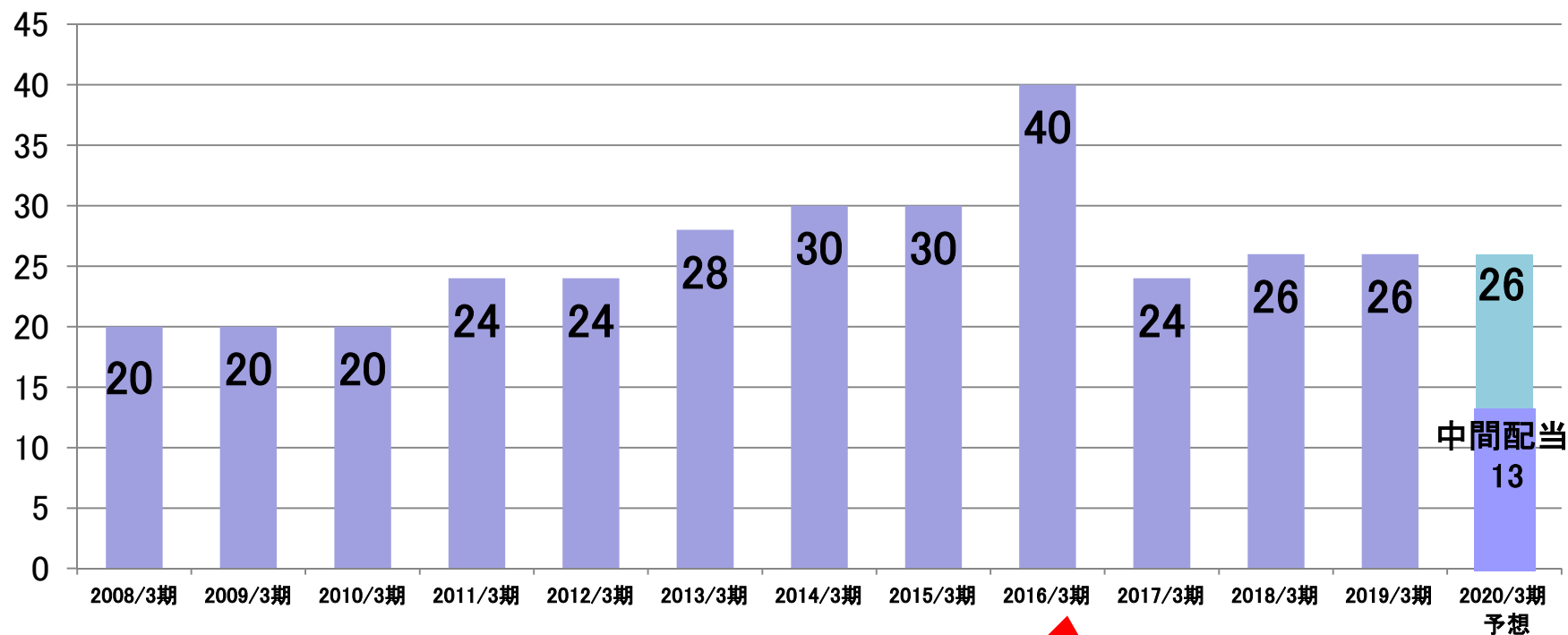
危険物自動ラック倉庫

【配当に関する基本方針】

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております。毎期の業績等を勘案しながら、連結配当性向20%を目安に利益を還元するとともに、継続的な配当を実施する方針です。

〈1株あたり配当額の推移〉

(単位:円)



※2016年 4月1日付にて「株式分割」しております。
2016年3月期以前の配当については、株式分割前の配当金の額を記載しております。